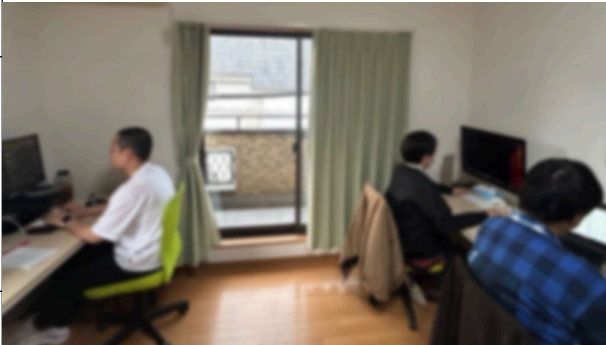


## 労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	ネクスト	事業所番号	4011500453
住所	大野城市白木原4-11-12	管理者名	佐々木 翔一
電話番号	092-586-6800	対象年度	令和7年度

### 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>実施日 令和8年1月7日～</p> <p>生成AIを活用した以下の取り組みを実施した。</p> <p>① サイト作成（ホームページ・LP制作）          ② プログラミング（業務自動化スクリプト等）          ③ AI文字起こし（会議・音声データの自動文字化）          ④ AIメール自動返信（定型文・AIドラフト生成）          ⑤ システム構築（業務効率化ツールの設計・導入）</p> <p>参加者 3名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>◆ 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい          生成AI等の最新デジタルツールの習得を通じたICTリテラシーの向上。プログラミングやシステム構築等の実践訓練により、就労場面で即戦力となる専門知識と、論理的思考に基づいた課題解決能力を養う。</p> <p>◆ 利用者にとってのメリット          市場価値の高いAI・DXスキルの獲得により、一般就労への選択肢が広がる。業務効率化を体験的に学ぶことで定着後の活躍が期待でき、成果による達成感や自信に繋がる。また、個別支援により特性に合わせた無理のない能力開発が行える。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>◆ 実施した結果・得られた成果          全参加者が生成AIの基本操作を習得。AIを活用したサイト制作、議事録作成、メール作成の効率化、およびノーコードツールによる業務自動化モデルの設計など、実務に直結する高度なICTスキルの習得を確認した。これにより、利用者の就労に対する自信と即戦力としての能力向上が図られた。</p> <p>◆ 課題点          利用者間のICTリテラシーの差に応じた、よりきめ細やかな個別支援体制の確立が不可欠である。今後は、個々の習熟度に合わせた段階的なカリキュラムの提供とともに、習得スキルの形骸化を防ぐための継続的なフォローアップと実務への還元体制を強化していく必要がある。</p>	

### 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>◆ 今後の連携強化に向けた課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 連携先企業のニーズに合致したスキル習得カリキュラムの共同設計を進める。</li> <li>・ 定期的な情報交換・報告の場を設け、利用者の成長状況を共有する仕組みを構築する。</li> <li>・ 就労後の定着支援における連携体制（フォローアップ訪問・オンライン相談等）を強化する。</li> </ul>	
ネクスト	佐々木

### 利用者からの意見・評価

<p>アプリ開発やサイト構築が楽になった。知っている内容をさらに深掘りでき活用イメージが膨らんだ</p> <p>文字起こしから要約し、LINEに通知や、指定者に通知、自動返信メールなど業務が楽になる内容だった</p> <p>プログラミングでの活用が以前よりレベルアップできた</p>
---